

UNITE
FOR
GOOD

よいことの
ために
手を取りあおう

Rotary



柏ロータリークラブ

第3072号2025年8月20日

会報

点	鐘	鈴木秀一	会長	
合	唱	我等の生業		
出	席	出席義務会員		61人
報		免除会員		7人
告	出	席		36人
	席	率		66.7%

会長挨拶



本日は、時田ガバナーようこそお越し下さいました。また、田島月信委員長、金本ガバナー補佐、増谷ガバナー補佐幹事、誠にありがとうございます。

皆様、お盆休みは思い思いにお過ごしになられたかと思います。私は鋸南町の菱川師宣記念館に行き参りました。里見八犬伝の諸々の展示はもとより、NHKの大河ドラマのべらぼうでよく出てきた「吉原細見」や、版元の鱗形屋の所蔵の品々などもあり、とても楽しませていただきました。その他にも寺嶋フェローの所蔵の美術品の数々も展示されていて、改めて凄い方と一緒にクラブに入らせていただいていることを実感いたしました。

このあと、時田ガバナーの卓話や、花島会員増強委員長に行っていただくグループディスカッションなど盛り沢山になっております。どうぞよろしくお願いいたします。

クラブ報告

I 幹事報告

1. 8月6日(水) 第3回理事会議事録について
2. 9月24日(水) 夜間移動例会のご案内
3. RLIパート I 開催のご案内
4. バギオだより 2025年7月号
5. ローター希望の風支援事業・八犬伝プロジェクト付帯事業「伝統ある話芸に触れる」のご案内
6. ハイライトよねやまVol.305
7. 日本赤十字社より会員誌「CROSS COM-BOOK」第9号
8. その他



張ヶ谷政喜幹事



長谷川秀夫
クラブラーニング委員長

II 委員会報告・理事会報告

1. 長谷川秀夫クラブラーニング委員長
RLI(ロータリーを体験しよう!)のパート I が
9月23日(火)開催されます。ぜひご参加ください
2. 藤原良行親睦委員長
9月24日夜間移動例会(柏商工会議所)
及び懇親会(和香)についてのe-desk入力依頼



藤原良行親睦委員長



村田慶治F

III PR・ご案内

1. 村田慶治F
積水ハウスのイベントのお知らせです。
8/29(金) 15時～17時「自社株対策セミナー」
をクレストホテルで行います。
後半1時間、村田が講演をいたします。是非ご
参加をお願いいたします。

本日のゲスト

米山奨学生
張芸璇さん
(奨学金授与)



本日のゲスト



RI第2790地区
時田清次ガバナー

RI第2790地区第11G
増谷信一ガバナー補佐幹事

RI第2790地区
田島修月信委員長

RI第2790地区第11G
金本元章ガバナー補佐



ガバナー公式訪問卓話

こんにちは。

25-26年度ガバナー、市原中央RC所属の 時田清次と申します。

よろしくお願いいたします。

RI会長エレクトの交代について皆様にはご不安を与えたことと思います。

6月8日にマリオRI会長エレクトが辞任届を提出されました。

6月9日にアーチックRI会長が辞任届を受領し、RI細則に従い6月14日指名委員会はフランチェスコ アレッツォさんを選出しました。

アレッツォ氏は、矯正歯科医として個人の診療所を構えています。また、矯正歯科協会のメンバーとして国際的に活動しています。

Rotary RI会長のメッセージ



フランチェスコ・アレッツォ氏（イタリア、ラグーザ・ロータリークラブ所属）が、2025-26年度国際ロータリー会長に選出されました。
「良い事の為に手を取り合おう」
 分断されている世界において、**結束する力**となるようロータリー会員に呼びかけるものです。奉仕プロジェクトを通じ、ロータリーは、さまざまな背景を持つ**人びとをつなぎ、地域社会でよいことを行う**という共通の使命のために活動します。

Rotary 友情と信頼

強いクラブは、**友情と信頼**によって築かれています。私たちは、**友情と信頼**のもとに有意義なパートナーシップを築き、世界的な問題を各地域で解決へと導きます。

私たちは肩書や称賛ではなく、**謙虚さ、人間性、思いやり**を持ってリーダーシップを発揮します。

Rotary RI戦略計画のビジョン

私たちは、世界で、地域社会で、そして**自分自身の中で**、持続可能な良い変化を生むために、人々が手を取り合って行動する世界を目指しています。

時に肝心なのは「自分自身の中で」という部分です。変革は一人一人の人格やお互いの接し方から始まるからです。

Rotary ロータリーの行動計画の4つの優先事項



Rotary 変化のリーダーとなる



フランチェスコ・アレッツォ氏（イタリア、ラグーザ・ロータリークラブ所属）が、2025-26年度国際ロータリー会長になりました。

2025-26年度会長メッセージである「よいことのために手を取り合おう」はそのまま継承されます。

2023年10月の理事会にてコミュニケーション委員会と戦略委員会が提案し、理事会が承認した。2025-26年度から複数年のわたる行動計画を軸とした会長メッセージの枠組みを承認した。

ビジョン声明を成功させるために行動計画がありその行動計画を成功に導くためのメッセージとなります。

辞任したマリオ氏は「会員増強と活性化」が重要なキーワードだと言っていました。

そのためには、革新、継続、パートナーシップの3つの重点項目があると話されていました。

フランチェスコ氏は「友情と信頼」が大切だと話されています。

それぞれ、目的は同じですが、最初の取り組むべき重点項目が異なっています。

また、「UNITE FOR GOOD」のメッセージは、分断されている世界において、結束する力となるようロータリー会員に呼びかけるものです。

奉仕プロジェクトを通じ、ロータリーは、さまざまな背景を持つ人びと（人種、宗教、職業を超えて）をつなぎ、地域社会でよいことを行うという共通の使命のために活動します。

変革とは戦略から始まらない。それは「友情」と「信頼」からはじまります。

強いクラブは、友情と信頼によって築かれます。

私たちは、友情と信頼のもとに有意義なパートナーシップを築き、世界的な問題を各地域で解決へと導きます。私たちは、肩書や称賛のためでなく、謙虚さ、人間性、思いやりをもってリーダーシップを発揮します。

ビジョンの全文を見てみましょう。

「私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています」

特に肝心なのは、「自分自身の中で」という部分です。

なぜなら、変革とは戦略から始まるものではないからです。変革は、一人ひとりの人格や互いへの接し方から始まります。どのように耳を傾け、サポートし、奉仕するかということから始まるのです。

4つの優先事項は

インパクトをもたらし。

基盤を広げる。

かかわりを促す。

適応力を高める。

行動計画を作ることとリーダーシップとはどのような関係にあるのでしょうか？

クラブ会長は変化のリーダーになるべくMYROTARYから行動計

Rotary 地区スローガンを考える。

RI会長メッセージ「良い事の為に手を取り合おう」は行動計画を成功に導くメッセージでありクラブを成長させます。またロータリーの目的は「奉仕の理念を育む」ことであり自分自身を成長させます。クラブを成長させる行動計画の実践と自分自身の成長させる奉仕の理念を育むことの、共通点は成長です。

自分もクラブも成長しよう。

Rotary 奉仕の理念を考える。

ロータリーの目的は、(RI定款第3条、標準RC定款第5条)
意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励しこれを育むことにある。
具体的には、次の各項を奨励することにある。
1. 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。
2. 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事は全て価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業も潔潔なものとする。こと。
3. ロータリアン一人一人が、個人として、また事業及び社会生活において日々、奉仕の理念を実施すること。
4. 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的なネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

Rotary 奉仕の理念を考える。



社会奉仕に関する1923年の声明

1.ロータリーは、基本的には、一つの人生哲学であり、それは利己的な欲求と義務およびこれに伴う他人のために奉仕したいという感情とのあいだに常に存在する矛盾を和らげようとするものである。この哲学は奉仕—「超我の奉仕」—の哲学であり、これは、「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」という実践的な倫理原則に基づくものである。
(ロータリー章典8.040.1)

Rotary 奉仕の理念を考える。



「物の過程の最初に奉仕を置くものである。換言すれば奉仕の理想を標榜する者は受けるべき物質においてではなく、まず与えるべき奉仕に着眼すべきである。」

Rotary 奉仕の理念を考える。



RIの『公式名簿』(Official Directory)巻末に記されていたチェスリー・ペリーの言葉「全世界のロータリークラブは一つの基本理念—『奉仕の理念』を持っている。それは他人のことを思いやり、他人の助けになることである。」が「奉仕の理念」の意味を示した唯一の記述とされていました。

Rotary 奉仕の理念を育む

奉仕の理念を育むこととは、
ロータリアン一人一人が
職業を通し、また日常生活において、高い倫理観を持って、
「人に思いやりを持ち、人の役に立つことを実践すること」である。
日々学び、自己研鑽していくことが「人生哲学」につながるものと考えます。

画を作成し実行することから始まりです。

クラブの健康チェックを行うことによりクラブの良いところと改善すべきところを抽出することができます。そのあと、数年先のクラブのビジョンを描き目標を立案します。

ロータリークラブセントラルに年次目標を入力し進捗を確認しましょう。

立案する。構築する。実施する。維持する。評価する。

を繰り返すことにより目標を達成することができクラブの活性化につながりリーダーの資質を高めることができます。

MY ROTARYのロータリーの基礎知識では、ロータリーは、「私たちは問題を解決し、機会を創り出し、変化をもたらす」

1998年の私の入会時のロータリーとは、「ロータリーとは自分自身の修養の場であり、品位ある上質な思想を涵養し、己の人生、事業の展開に上質な思想を移入することがロータリーの奉仕であり、職業奉仕だと信じてる」ロータリーの目的からロータリーとはを考えてみました。

ロータリーの目的は(RI定款第3条、標準RC定款第5条)、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励しこれを育むことにある。

具体的には、次の各項を奨励することにある。1. 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。

2. 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事は全て価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものとする。こと。3. ロータリアン一人一人が、個人として、また事業及び社会生活において日々、奉仕の理念を実施すること。

4. 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的なネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

社会奉仕に関する1923年の声明

1.ロータリーは、基本的には、一つの人生哲学であり、それは利己的な欲求と義務およびこれに伴う他人のために奉仕したいという感情とのあいだに常に存在する矛盾を和らげようとするものである。この哲学は奉仕—「超我の奉仕」—の哲学であり、これは、「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」という実践的な倫理原則に基づくものである。

ロータリー章典8.040.1

1935年にRIが出版したポールハリスの著書「THIS ROTARIAN AGE」の奉仕の理想の意味の記述には

「物の過程の最初に奉仕を置くものである。換言すれば奉仕の理想を標榜する者は受けるべき物質においてではなく、まず与えるべき奉仕に着眼すべきである。」

23-34声明の内容を説明したものと思われる。

RIの『公式名簿』(Official Directory)巻末に記されていたチェスリー・ペリーの言葉「全世界のロータリークラブは一つの基本理念—『奉仕の理念』を持っている。それは他人のことを思いやり、他人の助けになることである。(Rotary clubs everywhere have one basic ideal—the "Ideal of Service", which is thoughtfulness of and helpfulness to others.)」が「奉仕の理念」の意味を示した唯一の記述とされていました。

奉仕の理念を育むこととは、ロータリアン一人一人が職業を通し、また日常生活において、高い倫理観を持って、「人に思いやりを持ち、人の役に立つことを実践すること」である。そして、相手のために最善のサービスをすれば、結果として精神的満足又は物理的利益が得られる。

日々学び、自己研鑽していくことが「人生哲学」につながるものと考えます。ロータリーは一つの人生哲学である。

Rotary  **ロータリーを楽しもう。**

故佐藤千寿さんの「人作りロータリー」からの引用。

ポールハリスがロータリーを作った動機を聞かれ「**ただ淋しかっただけだ**」と答えたのは有名な話です。

人間は「**人の間**」と書かれる。私があって貴方あり、貴方があって私がある。この節理が奉仕の出発点になります。ロータリーを楽しむためには先ず一人でも二人でも**友達の輪を拡げること**から始める必要があります。

Rotary  **ロータリーを楽しもう。**

1989-90年度アーチャーRI会長は、
「見知らぬ他人の為に自分の時間と能力を捧げて、その人の生活を改善向上させてあげること、自分自身のほうが**人間的に大きく成長する**のが分かります。
他人の尊厳を保つこと、それは我々自身の尊厳を高めることになります。」とっています。

Rotary  **ロータリーを楽しもう。**

第1に友人の輪が広がること、それを出発点として、
自他一如の人間成長すること。

Rotary  **地区スローガンを考える。**

MY ROTARYのロータリーの基礎知識では、ロータリーは、
「私たちは問題を解決し、機会を創り出し、変化をもたらす」
1998年の私の入会時のロータリーとは、
「ロータリーとは自分自身の修養の場であり、品位ある上質な思想を涵養し、己の人生、事業の展開に上質な思想を移入することがロータリーの奉仕であり、職業奉仕だと信じてる」
2000年以降IT社会が普及し、社会は大きく変わっています。その中でロータリーの社会は変わっていないことがRIが変革を求める理由です。どのように変わらなければいけないか、**ロータリーの目的**からロータリーとはを考えてみました。

Rotary  **地区スローガン**

GROW ROTARY

自分もクラブも成長しよう。

Rotary  **公共イメージの向上**

 伏姫

2790地区では25-26年度の行事として「南総里見八犬伝」による千葉(館山)の良を見直すとともに、ロータリークラブが大切にする「道徳」と「南総里見八犬伝の八徳」を理解しグローバル社会で見失いそうな「日本独自の道徳」のあり方を、この機会に考えてみたいと思います。

「ロータリーの楽しもう」とは何か？佐藤千寿さんの人作りロータリーからの引用で、ポールハリスがロータリーを作った動機を聞かれ「ただ淋しかっただけだ」と答えたのは有名な話です。ロータリーを楽しむためには先ず一人でも二人でも友達の輪を拡げることから始める必要があります。

人間は「人の間」と書かれるように、人と人との間柄において存在する者であって、厳密な意味で一人だけの人間は存在ありえないということになります。私があって貴方あり、貴方があって私がある。この節理が奉仕の出発点になります。

「ロータリーを楽しもう」Enjoy Rotaryは1989年から90年度国際ロータリー会長ヒュー・アーチャーのテーマでした。アーチャー会長は

「見知らぬ他人の為に自分の時間と能力を捧げて、その人の生活を改善向上させてあげること、自分自身のほうが人間的に大きく成長するのが分かります。他人の尊厳を保つこと、それは我々自身の尊厳を高めることになります。」とっています。

第1に友人の輪が広がること、それを出発点として、自他一如の人間成長すること。が「ロータリーを楽しもう」の意味合いとなります。

RI会長メッセージ「良い事の為に手を取り合おう」は行動計画を成功に導くメッセージでありクラブを成長させます。またロータリーの目的は「奉仕の理念を育む」ことであり自分自身を成長させます。クラブを成長させる行動計画の実践と自分自身の成長させる奉仕の理念を育むことの、共通点は成長です。

GROW ROTARY
自分もクラブも成長しよう

2790地区では25-26年度の行事として「南総里見八犬伝」による千葉(2790地区)の良を見直すとともに、ロータリークラブが大切にする「道徳」と「南総里見八犬伝の八徳」を理解しグローバル社会で見失いそうな「日本独自の道徳」のあり方を、この機会に考えてみたいと思います。

私たちの故郷、千葉。その千葉に残る「南総里見八犬伝」の物語を通じて残る様々な文化、歴史の遺産、名作に触れ。千葉のルーツを考える。

私たちは、広く芸術作品鑑賞の機会を提供するために千葉県内の6か所の美術館・博物館の連携を深め、滝澤馬琴作「南総里見八犬伝」、山田風太郎作「八犬伝」、・宮田雅之作「刀勢画・八犬伝」、・辻村寿三郎を顕彰します。また鋸山日本遺産指定を推進し、房総半島のイメージ向上と観光の振興に寄与します。ロータリーとしてはポリオウイルス感染症の根絶に寄与し、ロータリーの公共イメージ向上に寄与します。



「八犬伝プロジェクト」目的




私たちの故郷、千葉。その千葉に残る「南総里見八犬伝」の物語を通じて残る様々な文化、歴史の遺産、名作に触れ。千葉のルーツを考える、今だからこそ「道徳」を考える機会となるよう事業を展開します。



八徳と道徳




南総里見八犬伝は八つの徳を表す仁義礼智忠信孝悌の霊珠を持って活躍する。ポールハリスはその著書で「This Rotarian Age」において「ロータリーは決して宗教でもなければその代用物でもない。それは古くより存在する一道德観念の現在生活に於ける、特に実業職業生活に於ける実践に他ならない。」共通点は八徳と道徳の「徳」にある。



プロジェクトの内容




県内6ヵ所の美術館・博物館で開催！

美術館名	展示場所	展示期間	展示内容
千葉市美術館	常設展示室	10月8日～11月30日	八犬伝ゆかりの千葉市美術館所蔵作品・文芸品
館山城八犬伝博物館	館山城博物館5F	7月19日～10月26日	万葉画《鹿・矢》、寿三郎作品、八犬伝博物館所蔵作品
館山歴史記念館	全館	7月23日～9月13日	万葉画《矢・鹿》、館中からの頼光郎・五郎吉忠作品
館山美術館	全館	9月28日～12月26日	万葉画と宮内省蔵、近世館蔵文芸品、寿三郎・東斎作品
城山山頂展望台	特別展示室	6月24日～8月11日	万葉画《鹿》、寿三郎・東斎作品
茂木本家美術館	特別展示室	5月24日～6月29日	茂木七五郎門コレクション（江戸の動物たち）



ポリオデーイベント




ポリオデーイベントは館山城での美術品鑑賞とIACの演奏会を経て夕方からポリオ根絶を願うランタンを50基以上浮揚させます。ポリオへの寄付として八犬伝ポストカードを作成し、地区大会で販売しポリオへの寄付を行います。



公共イメージの向上


会員基盤と参加者の基盤を広げ多様化するするための公共イメージ向上の取り組み

- 1) 千葉日報
- 2) NHK
- 3) 朝日新聞
- 4) ベイFM
- 5) J:COM千葉 30分
- 6) 北総よりうり新聞社、読売新聞

ロータリーの理念としては八徳から日本のアイデンティティを再考する契機とします。

南総里見八犬伝とロータリーの共通点
 南総里見八犬伝は八つの徳を表す仁義礼智忠信孝悌の霊珠を持って活躍する。

ポールハリスはその著書で「This Rotarian Age」において「ロータリーは決して宗教でもなければその代用物でもない。それは古くより存在する一道德観念の現在生活に於ける、特に実業職業生活に於ける実践に他ならない。」共通点は八徳と道徳の「徳」にある。

新渡戸稲造の著書「武士道」の序文に、尊敬する教授から「日本の学校では宗教教育がない。それではあなた方はどのようにして道德教育を受けるのですか？」との質問に「私の善悪や正義の観念を形成しているのは様々な要素を分析してみて初めて、そのような観念を吹き込んだものは武士道だったことに気づいた。」

武士道と言っても、一部の階級の人が武士であり一般庶民にどのように伝わったかを紐解いたところに、近松門左衛門と滝沢馬琴の文学が大きな役割を担ったと考えられます。

侍の勇猛な精神と気高い徳の心に魅了され「美しい理想の姿」として大衆のあこがれの的になったのでしょう。

展示期間における付帯事業としては、

- ① 八犬伝の卓話:ロータリークラブ、高校、小学校、で実施します。
- ② 美術館へのロータリアン・青少年の参加
各美術館では小中学生を招待する予定です。
- ① ロータリー希望の風支援事業(予定)
講談師神田山緑による「八犬伝」の講談でロータリファミリー160名
- ④IAC年次大会における館山城八犬伝博物館への鑑賞(教師1A100名) 予定⑤10月26日ポリデー
ポリオ根絶活動として
ロータリーがポリオ根絶活動をしていることを社会に知ってもらいます。

南総里見八犬伝の故郷、館山城において館山市秋祭りに合わせ10月26日に
 ポリオ根絶セレモニーを実施します。

館山城八犬伝博物館での美術品の鑑賞とIAC高校による演奏などを行い夕方からランタンを50基以上浮揚させポリオ根絶を祈ります。

その後ポリオナイトを行い、親睦を深めます。

ポリオ根絶の寄付としては八犬伝のポストカードを作成し、地区大会で販売しその利益をポリオへの寄付といたします。

会員基盤と参加者の基盤を広げ多様化するための公共イメージ向上の取り組み

- 1) 千葉日報 7月24日1面広告を掲載します。また取材をお願いしています。
- 2)NHK 取材をお願いしています。南総里見八犬伝を大河ドラマにする会と協力し千葉を盛り上げます。
- 3) 朝日新聞 山田風太郎の小説を掲載した新聞として取材をお願いします。
- 4) ベイFM PRの番組を予定しています。
- 5)J:COM千葉 30分のPRの番組を予定しています。
- 6) 北総よりうり新聞社、読売新聞 八犬伝プロジェクトの広報を予定しています。
- 7) ロータリアン向けに7月のロータリーの友誌49ページに紹介されました。

今後ともクラブの啓発と意欲を持たせる活動を実施していきますので、一緒に行動していきましょう。ご清聴ありがとうございます。

柏RCの現状として、ここ数年60～65名の間で推移している。今後大幅な会員増を目指すことがよいのか、自然減に対応する計画的な会員増強を進めるのかをディスカッションで討議していただきます。

2790地区の他クラブの現状としては10～19名のクラブは3クラブ、20～29名のクラブは14クラブであることを伝え、寺嶋ガバナー年度の時より少数人数のクラブは減少していること。では柏クラブとしての今後の会員増強、RIからきている質問を交えてディスカッションを行いました。

各テーブルで様々な意見が出る中で、共通事項としては「現在の人数程度で良いのでは」という発表がありました。

また、男女比率に関しては「柏クラブでは女性会長もこれまで何名も出ているクラブであるので、女性会員だからとか考えず該当する方なら誰でも入会していただきたい」とも意見も出ました。



1テーブル 久保田寛伸F



3テーブル 板津 守F



4テーブル 日野謙一F



5テーブル 西村英樹F



6テーブル 藤原良行F



ベネファクター

Happy Birthday



鈴木秀一会長



中山浩一F

ポール・ハリスフェロー4回目



松丸隆一F



児玉隆晴F

米山奨学生 張芸璇さん

日本と中国の「お盆」文化の違いについてお話しします。
日本の「お盆」と中国の「中元節」はどちらも先祖供養が目的ですが、習慣が大きく異なります。

「火」の使い方について、日本では迎え火や送り火で霊を導きますが、中国では「紙銭」という紙のお金を燃やし、あの世での豊かな生活を願います。

「食」文化では、日本では精霊馬に思いを込めますが、中国では故人の好物をお供えします。

日本の「お盆」は静かな感謝と鎮魂、中国は現世的な供養の色が強いです。この違いから、文化の多様性と相互理解の重要性を感じます。



<本日のお食事>





卓 話 日 程

日付	開催番号	例会種別	卓話内容
8月27日	3073	夜間移動例会	納涼例会
9月3日	3074	通常例会	クラブ協議会
9月10日		休会	
9月17日	3075	通常例会	田中尚志F
9月24日	3076	夜間移動例会	親睦例会
10月1日	3077	通常例会	クラブ協議会
10月12日	3078	移動例会	地区大会
10月15日		休会	
10月24日	3079	合同例会	第11G合同例会ラーニングセミナー



島田秀貴F(先週皆様のボックスに、広島建設作成の冊子入れさせていただきました。お読みいただければ幸いです。)、高田新也F(児玉先生、本をありがとうございます。)、村田慶治F(来週8月29日の村田の講演会と9月4日から6日の見学会のご案内をさせていただきます。よろしくお願いします。)、中山浩一F(誕生日のお祝いありがとうございます。63歳になりました。)

例会日:水曜日 12:30~13:30

例会場:ザ・クレストホテル柏

柏市末広町14-1

TEL 04-7146-1111(代)



<会報担当> 委員長 板津 守

委員 藤川 崇 田中 尚志 村田 慶治

大田 英紀 仲村 真一 西村 英樹

日野 謙一 元木 寛